二次案内

南山大学附属小学校
第4回「真教育」研究会

全校研究テーマ



「真教育」の探究
～『宝玉』をどのように『いかし』、一人ひとりの内に「残す」のか～

日時 2027年2月19日(金)
13:00～16:50　(受付12:40～)



場所 南山学園講堂・南山大学附属小学校
〒466-0838　名古屋市昭和区五軒家町17-1

後援 日本私立小学校連合会　愛知県教育委員会　名古屋市教育委員会　中日新聞社　南山大学

南山大学附属小学校
〒466-0838　名古屋市昭和区五軒家町17-1　TEL 052-836-2900(担当　水越)
URL https://www.nanzan-p.ed.jp/　Mail sho-jimu@nanzan.ac.jp

「真教育」（児童中心の教育）

どの児童にも隠れた宝玉のやうな独創性や眠つた能力が潜んでゐます。此の児童一人一人の独創性を見つけ能力を呼び醒まし、それに基く彼等の自発的な活動を中心として、新しいものゝ発見、未知の世界への探求へと導くやうな教育を根本に致します。従つて教へ込む教育ではなくて学ばせる教育であります。児童自ら観察し、実験し、比較し、思考して、自ら帰結に達し、原理を発見するやうに仕向ける教育なのであります。
（昭和11年「南山小学校入学案内」より）



（2024年度 教育研究より）

引き出された一人ひとりの『宝玉』を、どのように『いかし』、一人ひとりの内に『残す』のか。

第３回研究会を経て、私たちは改めて問い直しています。子どもたちは授業の中で、驚くような発想や、自分なりの言葉を見せます。それはまさに、その子の内に眠っていた『宝玉』が引き出された瞬間です。しかし、その輝く「宝玉」を、私たちは本当に「いかし」、「残す」ことができているのか。そこに、今年度の問いがあります。学び合いの中で引き出された「宝玉」が、磨かれ、確かな力・豊かな力として一人ひとりの内に「残す」ためには、教師はどのような授業をつくればよいのか。互いの考えを「いかし」合うことで学びが深まり、その子の生活や未来へとつながっていく――そうした学びのあり方を、今年度は共に探っていきたいと考えています。

研究会では、一人ひとりの「宝玉」のいかし方を見つめ直しながら、子どもの内に「残す」授業づくりについて、共に考え、語り合っていきたいと存じます。子どもと教師が共につくる学びの場の中に、教育の「不易」と「今」を見出していく、そんな時間にできたらと願っています。

今年度の研究の様子について、本校Webサイトに随時アップしてまいります。【Diary】のページの【#研究】をクリックしてぜひご覧ください。



日程

12:40	13:00	13:30	13:50	14:35	14:40	15:35	15:50	16:50
受付	全体会（南山学園講堂）	移動	公開授業（南山大学附属小学校）	準備	グループ別授業研究会	移動	全体講演会（ランチルーム）	

全校研究テーマ

「真教育」の探究 ～『宝玉』をどのように『いかし』、一人ひとりの内に『残す』のか～



全体会　13:00～13:30

- 南山学園講堂にて行います。その後、南山大学附属小学校へご移動お願いします。

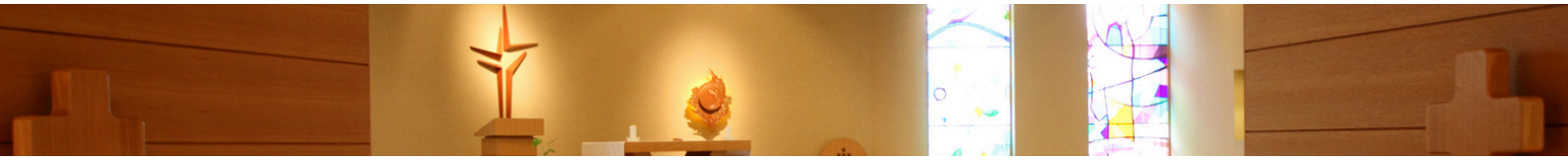
公開授業　13:50～14:35

研究グループ	研究の重点	クラス 学年	教科「単元名」	授業者
国語 A	一人ひとりのことばをつなぎ、対話が織りなす学び合いの授業づくり	パッヘ4	国語「スワンレイクのほとりで」	金井　延笑
国語 B	気づきが響き合う授業づくり ～こころを聴く教師の在り方を探る～	ヤンセン5	国語「大造じいさんとがん」	太田　早紀
算数 A	数学的な見方・考え方のよさを実感し、活用しながらともに学びを深める授業づくり	ヤンセン4	算数「直方体と立方体」	天野　勝広
算数 B	葛藤を生み、学び合いが活性化する授業づくり	ライネルス6	算数「中学校へのかけ橋」	松浦　達郎
理科	おもしろい理科の授業づくり ～思考を活性化する教材開発に重点を置いて～	ヤンセン3	理科「電気の通り道」	西野　玲
		ヤンセン6	理科「水溶液の性質とはたらき」	松浦　典文
社会 生活 宗教	一人ひとりの「まなざし」を織りなす学び合いの授業づくり ～単元を通した個の追究を「いかし」「残す」～	ライネルス4	社会「風水害からくらしを守る」	浜田　勇一
		ライネルス2	宗教「帰って来たむすこ」	アンナマリア
音楽	音楽を聴く喜びを味わう授業づくり ～比較の視点を大切に～	ライネルス5	音楽「思いを表現に生かそう」	石川　歌織
体育	一人ひとりの動きの工夫をいかし合う授業づくり ～課題解決を目指した「伝え合い」を通して～	パッヘ6	体育「ゴール型ゲーム（バスケットボール）」	服部　尚子
英語	Expression through performance, individually and in groups. ～Expressing themselves with originality and ability～	ヤンセン2	英語「What's wrong?」 ※授業時間は20分となります。	英語チーム

全体講演会　15:50～16:50　（1階　ランチルーム）

講師	富山市立堀川小学校 教頭　　政二　亮介先生

富山市立堀川小学校は、50年以上にわたり、子ども一人ひとりの内面にある願いや価値に寄り添う授業づくりを追究している学校です。昨年度に引き続きご登壇いただく政二先生には、一人ひとりの「宝玉」が「いきる」授業づくりについて、参加される皆さまと共に深めていただきたいと考えています。



申し込み方法

〆切：2027年2月5日(金)まで

- **申し込みフォームを、本校Webサイト上に開設いたしました。また、右のQRコードのリンクから直接申し込みフォームに入ることができます。必要事項を入力の上、お申し込みください。**
- 2027年1月末に、申し込みされたメールアドレスに、受付用QRコードをお送りいたします。当日は受付にてQRコードの提示をお願いします。

申し込みはこちら



参加費

- 無料

交通機関の利用について

- **本校には駐車場がございません。公共交通機関にてご来校ください。**

（名古屋市営地下鉄鶴舞線　いりなか駅下車　２番出口より徒歩8分）

周辺地図



はじめの「全体会」（13：00～）のみ、<u>①の「南山学園講堂」</u>にて行いますのでお気をつけください。
「全体会」後、②の「南山大学附属小学校」へご案内いたします。



南山大学附属小学校
〒466-0838　名古屋市昭和区五軒家町17-1　TEL 052-836-2900(担当　水越)
URL https://www.nanzan-p.ed.jp/　　Mail sho-jimu@nanzan.ac.jp